

医療分野の研究開発等の推進体制

- AMED（日本医療研究開発機構）は、国の医療分野の研究費を集約して、基礎から実用化まで切れ目のない研究支援を行うため、平成27年4月に設立。
- 関連する研究開発事業を、5つの「横断型」と4つの「疾患領域対応型」の統合プロジェクト等にまとめ、連携させて推進している。

疾患領域対応型統合プロジェクト

- がん** リサーチ・プロジェクト
 - 脳とこころ** 実現プロジェクト
 - 感染症** 新興・再興感染症制御プロジェクト
 - 難病** 難病克服プロジェクト
- 疾患領域対応型事業

横断型統合プロジェクト

- 医薬品・医療機器開発への取り組み
 - オールジャパンでの医薬品創出プロジェクト
 - オールジャパンでの医療機器開発プロジェクト
- 臨床研究・治験への取り組み
 - 革新的医療技術創出拠点プロジェクト
- 世界最先端医療の実現に向けた取り組み
 - 再生医療実現プロジェクト
 - 疾患克服に向けたゲノム医療実現化プロジェクト
- 横断型事業
 (ICT関連研究基盤構築・研究開発、革新的先端研究開発、産学官連携による研究開発・研究基盤整備、生物資源等の整備、国際展開 他)

プログラムディレクター等による一貫したマネジメント



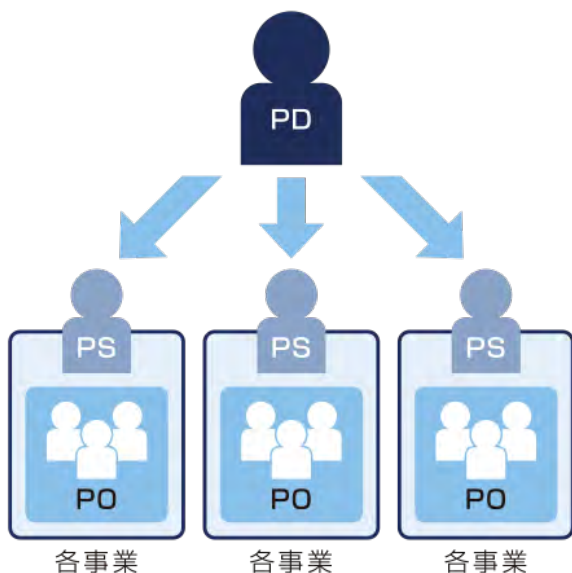
○各省の関連する取組を統合的に連携させるために9つの統合プロジェクトを設定し、統合プロジェクトごとにその研究分野に関して優れた学識経験や実績等を有し、高い見識を有する専門家をPD（プログラムディレクター）として選任。

○OPDのもとで基礎研究から実用化に至るまで一元的にプロジェクトを管理。

重点分野ごとの課題管理体制

PD(プログラムディレクター)

- 担当分野の運営方針の決定
(補助要綱の範囲内で)
- 各事業の資金配分方針決定等の調整
- PS間の調整



■ PD（プログラムディレクター）の役割

プロジェクト全体の課題を把握し、プロジェクト運営や事業間の協力の推進等の高度な専門的調整を行う。また、研究開発の加速が必要な事業の拡充や新規事業の追加等について理事長に助言を行う。

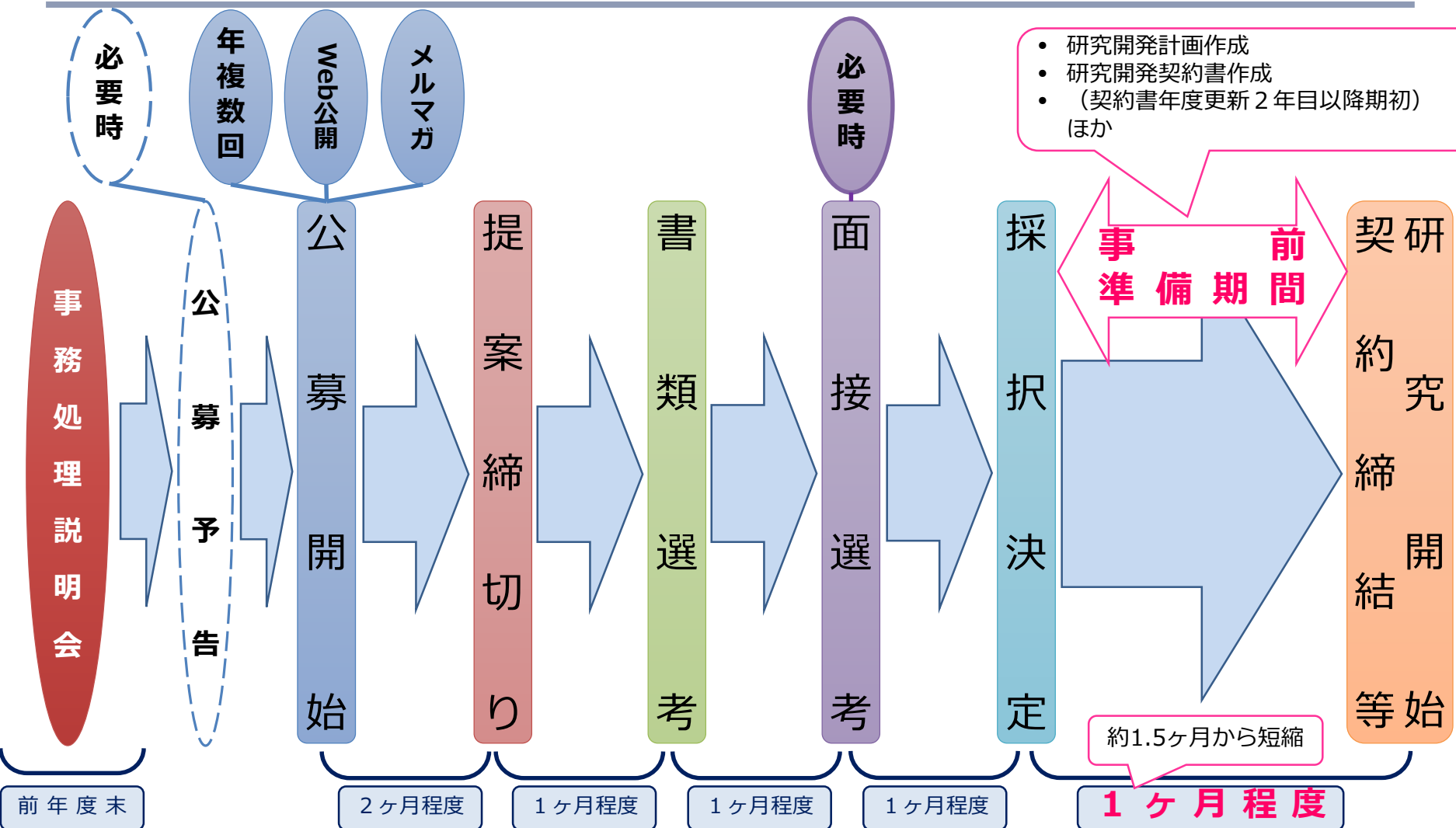
■ PS（プログラムスーパーバイザー）の役割

プロジェクトにおける担当事業の目的及び課題を把握し、事業の運営を行う。

■ PO（プログラムオフィサー）の役割

PSを補佐して事業運営の実務を担う。

標準的な公募から研究開始までの流れ（初年度）



年度当初から事業を開始するため、早期に公募を開始する事業や特殊性を有する事業等の場合は流れや期間が公募ごとに異なります。